

# 島根県感染症情報(週報) 2006年 第31週 (7/31~8/6)

## 県内感染症情報(概況)

### 1) 全数報告感染症(1~5類感染症)

腸管出血性大腸菌感染症が1件(松江圏域)、レジオネラ症が1件(松江圏域)報告されています。

### 2) 定点報告5類感染症

- 咽頭結膜熱 : 県内全域で報告患者数が減少しています。ピーク時と比較して報告患者数は1/3に減少しましたが、夏季に流行しやすいので今後も注意する必要があります。
- A群溶連菌咽頭炎 : 報告数の多い状態が続いていましたが、ピーク時の1/3と減少してきました。
- ヘルパンギーナ : ピーク時に比べ報告数は半減しました。今後徐々に減少していくものと思われます。
- 水痘 : 初夏の流行が過ぎ報告患者数は全県で減少しつつあります。
- 伝染性紅斑 : 最大規模の流行は終息しつつありますが、中部で報告数の増加が見られます。
- 流行性耳下腺炎 : 依然、例年と比較して規模の大きな流行が10歳以下の小児を中心に全県で続いています。
- 無菌性髄膜炎 : 中部地区で6週間前から数件の小児患者の報告が続いています。

### 3) 主な病原体の分離状況等

無菌性髄膜炎からエコー18型、30型ウイルス、ヘルパンギーナからコクサッキーA4型、A5型、A10型ウイルス、咽頭結膜熱からアデノウイルス3型、発疹症からコクサッキーA9型ウイルスが分離され、感染性胃腸炎から腸管アデノウイルスが検出されています。また、松江で発生した感染症散発事例から腸管出血性大腸菌O157が分離されています。

### 主な感染症の流行状況

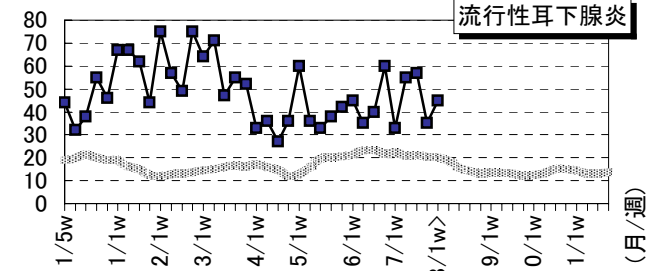
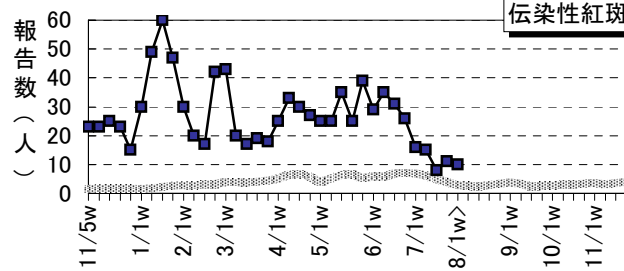
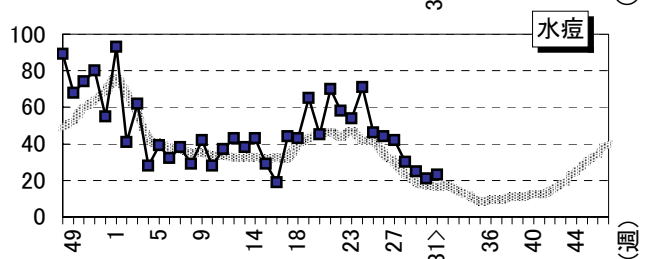
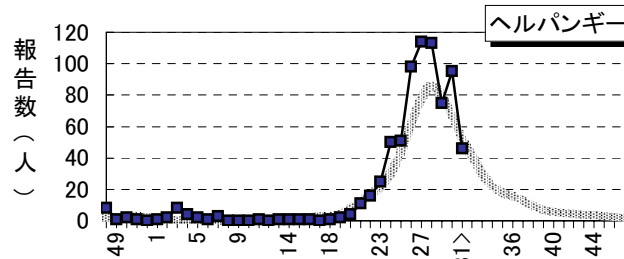
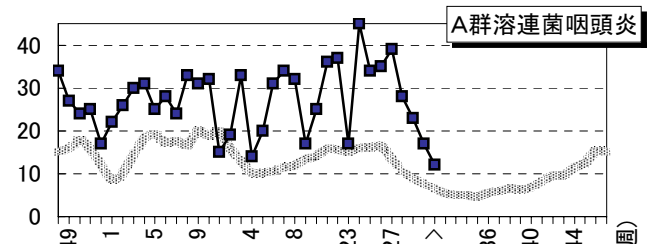
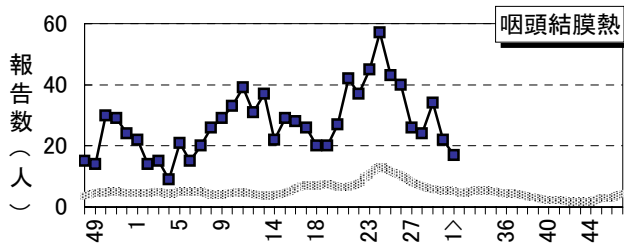
疾患名	全県	東部	中部	西部
咽頭結膜熱	⬇️ ◎	⬇️ ◎	⬇️ ○	→ △
A群溶連菌咽頭炎	⬇️ ○	⬇️ ○	⬇️ ○	⬇️ ×
ヘルパンギーナ	⬇️ ◎	⬇️ ◎	⬇️ ◎	→ ○
水痘	→ ○	→ ○	⬇️ ○	→ △
伝染性紅斑	→ ○	→ ×	↗️ ◎	⬇️ △
流行性耳下腺炎	→ ◎	→ ○	⬇️ ○	→ ○

#### 今週の流行状況の記号

- ◎ 流行している      ○ やや流行している
- △ 散発                  × 患者報告なし

#### 過去4週の流行の推移

- ↑ 急増                  ⬇️ 減少傾向
- ↗️ 増加傾向              ⬇️ 急減
- 横這い                ・ 報告なし



※地区別等の詳しいグラフはホームページをご覧ください。

..... 過去5年の平均      ■—■ 島根県

2006(平成18)年 8月9日  
 島根県保健環境科学研究所  
 島根県感染症情報センター  
 Tel:0852-36-8188  
 Fax:0852-36-8356  
[www2.pref.shimane.jp/hokanken/kansen/kansen@pref.shimane.lg.jp](http://www2.pref.shimane.jp/hokanken/kansen/kansen@pref.shimane.lg.jp)

# 島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：週報）

2006年 第31週 平成18年7月31日～平成18年8月6日

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター

地域 医療圏域 週	東 部			中 部			西 部						島 根 県			年齢別報告数 (31週)								
	松 江			出 雲			大 田		浜 田		益 田		隠 岐											
	29	30	31	29	30	31	29	30	31	29	30	31	29	30	31		28	29	30	31				
インフルエンザ定点数	11	-	-	3	9	-	3	5	5	5	5	5	2	-	-	38	-	-	-	-				
インフルエンザ	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
小児科定点数	7	-	-	2	5	-	2	3	3	3	3	3	1	-	-	23	-	-	-	-				
RSウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
咽頭結膜熱	25	15	11	6	5	2	6	5	2	1	2	3	1	2	-	24	34	22	17	1	6	6	4	
A群溶連菌咽頭炎	5	5	6	2	2	1	2	2	1	9	3	5	7	7	-	28	23	17	12	-	6	4	1	1
感染性胃腸炎	62	45	54	7	1	4	7	1	4	9	21	20	8	5	8	103	90	76	99	16	49	22	3	9
水 痘	10	10	10	9	-	8	5	7	2	5	7	2	1	2	-	30	25	21	23	3	18	2	-	-
手足口病	1	2	3	-	1	-	1	-	1	2	1	-	1	-	-	9	5	6	6	-	6	-	-	-
伝染性紅斑	2	3	-	-	1	4	-	3	5	7	5	7	4	1	1	15	8	11	10	-	6	3	-	1
突発性発しん	11	11	8	-	1	-	-	1	4	5	5	5	1	2	2	15	16	20	17	13	4	-	-	-
百日せき	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	36	47	20	4	3	2	4	3	2	17	29	14	8	9	1	113	75	95	46	3	33	10	-	-
麻疹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	11	8	9	12	6	4	8	10	8	8	10	8	9	7	-	55	57	35	45	-	21	18	3	3
眼科定点数	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
基幹病院定点数	1	-	-	1	2	-	1	2	2	2	2	2	1	1	1	8	-	-	-	0	10	20	40	60
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	△	-	-	-	-	2	4	-	2	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

過去4週の推移：↑急増、↗増加傾向、↘減少傾向、↓急減、→横這い

今週の流行状況：◎流行、○やや流行、△散発、×報告なし

\*\*は、報告数の急激な変化を示します